

めぐみ厚生センター恵友会 会報

郵便振替
事務局
めぐみ厚生センター恵友会
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内)

口座番号：01770-6-12389

最大の事案は、1983年より3
4年に渡り継続実施されてきた、弊
会主催のバザー「ふれあいの広場」
事業の全面的な見直しでした。現状

さて、昨年は恵友会にとって一大
転機となつた年でした。予てより、
恵友会の在り方に関するべき姿と
現状とのギャップをいかに埋める
か？あるべき姿が何なのかをあらた
めて自問する事になり、問題意識を
持つた対応を模索した年でもあります。
した。

第316号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 副島 勉

新年のご挨拶



恵友会

会長
副島 勉



会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

和暦平成最後の今年は恵友会創設38年、2年後の2021年には創設40周年を迎えます。

私も2014年に会長職を拝命し、今年は3期目の最後の年となります。この間会員、役員の皆様のお力添えやご協力により、恙なく職務を遂行させていただきました事、改めて深く御礼申し上げます。

さて、昨年は恵友会にとって一大転機となつた年でした。予てより、恵友会の在り方に関するべき姿と現状とのギャップをいかに埋めるか？あるべき姿が何なのかをあらためて自問する事になり、問題意識を持った対応を模索した年でもあります。

かかる点、各位にはご理解いただ
き、今後とも変わらぬご支援、ご協力
を賜れば幸いです。

今年は1月6日と12月26日の2回、部分日食が日本全国で観測されます。

1月6日の部分日食は本会報がお手元に届く時には既に終了しておりますが、12月26日は夕方の西空での現象となり、関東地方以東では太陽が欠けたまま沈む「日没帶食（にちぼつたいしょく）」と言う珍しい現象が起こります。また、昨年6月に小惑星「りゅうぐう」に到達していた探査衛星「はやぶさ2」が今年の2月に「りゅうぐう」に着陸を試み、その後約9カ月に渡り「りゅうぐう」表面の探査やサンプル採取後、今年11月中には帰路に着き来年末に地球に帰還予定です。

この宇宙への挑戦のみならず、現実の困難な状況を一つひとつ諦めずに、克服して行くことは、福祉の分野でも共通して認識しあえるものだと思います。我々も少しすつ顔をあげ、前を向いて前進しようではありますか！



左から3人目が溝田先生



『ありがとうございました』
四十年の長きに渡り、めぐみ園のクリスマスシーズンにボランティアとして、お花を生けて下さった溝田至遙先生に心から感謝いたします。毎年、利用者の方が溝田先生達の飾られるダイナミックな「生け花」に「うわあ、スゴかね」「きれいかあ」と感嘆されていました。溝田先生、ステキな四十年をありがとうございました。

『ありがとうございました』

日本キリスト教会
久留米教会、筑紫野教会
西宮中央教会
(敬称略)

〔平成三十年十一月三十一日現在〕

◎ご寄付ありがとうございました。

柿原久子、香月ユキノ、堤 宏隆
大坪博幸
(敬称略)

〔平成三十年十一月三十一日現在〕

◎会費納入ありがとうございました。

☆メリー♪クリスマス☆

2018年12月25日(火)
富士学園・ウイズ富士・ピースハイム

ページェント



2018年12月26日(水)
めぐみ園

影絵&ミニコンサート



レインボーの皆様との楽しい合唱♪



豪華な立食パーティ☆

司式 日本キリスト教会
久留米教会 枝松博展 牧師



いけばな小原流
溝田至遙先生による生け花
40年目のXmas
「すべての人に幸せあれ」



山下真弓様「春の詞（うた）」



筒井昌弘様「1ページ」

～会員の皆様の作品～



橋口正子様「赤富士夫婦亥」



宮川利正様
「ガンダム」



富士学園利用者合同作品「リースに愛をこめて」

会報315号
『共に生き、共に喜ぶ
ということ』の文章の
中で、「インクルーシ
ブル」とあります
が、「インクルーシブ」
訂正いたします。

(編集局)